

## ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2012年4月～2013年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

### 1. 学校概要

学校名 新潟県立国際情報高等学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中等高等学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 その他 ( )

住所 〒949-7302

新潟県南魚沼市浦佐 5664-1

Website : <http://www.kokusaijouhou-h.nein.ed.jp>

児童生徒数：男子 218名 女子 227名

合計 445名

児童・生徒の年齢 15歳～18歳

### 2. 担当者

### 3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（異文化理解）

#### 4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

##### (1) 海外の姉妹校等との交流

- ①海外研修として、3月にアメリカ、オーストラリアの姉妹校等へ1年生を派遣し、学校体験、ホームステイをした。
- ②海外研修として、3月にシンガポールに1年生を派遣し、現地大学生とフィールドワークをしたり、語学研修、ホームステイを行った。
- ③アメリカの高校生（Glenbrook South High School, Chicago IL USA）が日本の学校体験として本校を訪問し、英語や体育の授業・茶道・書道を体験した。本校の生徒と中国の生徒がバディを組み、英語で交流したり、日本食を一緒に作った。また、本校生徒の家庭へホームステイをした。

##### (2) 1学年：国際理解学習

###### ①海外研修

自分自身や日本文化の理解を深めたり、国際的なコミュニケーション能力を養う目的で、オーラルコミュニケーションⅠを活用し、プレゼンテーション用写真帳を制作し、それをを用いた英語によるプレゼンテーションの練習をした。3月末の海外研修に参加する者は研修先で役立つ。また、授業外では、海外の高校生に日本の文化を伝えるプレゼンテーションの準備や練習をした。

###### ②国際理解ワークショップ

新潟県立大学と国際情報大学の学生を招き、それぞれ「発展途上国における学校の持つ意味」、「NGO」に関するワークショップを開いた。生徒はそれぞれのテーマに関して自分の考えを発表した。

###### ③ガイドボランティア

一部の生徒が、国際大学の学生に地元を案内するガイドボランティアを勤めた。世界の様々な国や地域出身の学生に対し、英語で地元のことや日本について説明した。

##### (3) ユネスコクラブ（クラブ活動）

- ・姉妹校等が来校した際に、食を通じて日本文化を紹介した。
- ・ALTと世界の料理を作り、試食し、その国の文化について調べた。
- ・近隣の国際大学の留学生に、歌舞伎についてプレゼンテーションを行ったり、歌舞伎の公演会に留学生を案内し、通訳補助をした。
- ・地元の英会話スクールと協力して、留学生と「外国人から見た日本」をテーマに、英語でディスカッションをした。
- ・ALTからスペイン語を習い、エクアドルの高校生と文通をした。

##### (4) ボランティア委員会（委員会活動）

- ・近隣の高齢者施設に月1回程度訪問し、入居者とふれあいをもつなどの傾聴ボランティアを行った。

##### (5) 交流委員会（委員会活動）

